

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2020～2021年度 国際ロータリー ホルガー・クナーク 会長テーマ

Rotary Opens Opportunities ロータリーは機会の扉を開く

創立 1954年3月8日  
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 神野 公秀  
幹事 鬼頭 一浩  
会報委員長 池田 直樹

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第3088回例会プログラム

[当年度 = 5 回目；当月 = 1 週目]

2020年（令和2年）8月3日(月)

## 1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

12:00 〈食事〉

12:28 1. チャイム

12:30 2. 点鐘……〈会長〉

3. 開会宣言

4. 国歌斉唱

5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想

6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介

12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告

8. 新会員挨拶……宮川<sup>みやがわ</sup>正明<sup>まさあき</sup> 会員

9. お祝い

(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)

10. 幹事報告

11. 出席報告

12. 委員会報告

13. ニコニコボックス報告

14. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(8/10) ……休会 (法定休日)

(8/17) ……休会

(定款第7条第1節(d))

(8/24) ……

クラブフォーラム (会員増強委員会)

講師 地区会員増強委員会委員

杉浦世志朗 様

(紹介者 丹羽 克誌 会員)

13:00 15. 本日のプログラム

卓話 「城下町に美味しいものあり！」

講師 名鉄観光サービス株式会社

商品事業本部国内旅行部

副部長 兼岩 浩 様

(紹介者 嶋津 孝久 会員)

16. 謝辞

17. 点鐘……〈会長〉

## 18. 閉会宣言

13:30 19. 散会

## ゲ ス ト

名鉄観光サービス株式会社 刈谷支店

支店長 鶴飼 一司 様

次長 下村 匠 様

## 出 席

会員総数 95名 出席免除 25名

出席義務者+免除者の内例会出席者 87名

欠席 8名 出席率 90.80%

前々回(7/20)の修正出席率 100%

## 幹 事 報 告

1) 本日宮川正明会員が入会されましたので、会員数は94名から95名となります。宮川会員は会場委員会の配属となります。

2) 本日例会終了後に特別会議室にて第2回理事会を開催します。関係の会員はご出席をお願い致します。

## 委 員 会 報 告

## ●社会奉仕委員会

1) 令和2年7月豪雨災害(2700地区福岡長崎佐賀)の義捐金の要請が来ています。のちほどボックスを廻しますのでご協力をお願い致します。

2) ひかりの家のバザーの案内が来ています。ひかりの家の理事長に詳細はお願いします。

## 会長あいさつ

### 神野 公秀



長く続いた梅雨も、東海地方は、平年より11日、昨年より8日遅れで、1日の日に明けました。8月に明けたのは11年振りで、1933年以来、わかる中で3番目に遅い梅雨明けになりました。7月は日本各地に沢山の雨が降り、大きな被害をもたらしましたが、台風は発生することなく、7月に台風が発生しなかったのは、観測史上初めての事だそうです。

日本では、古くから6月1日と10月1日を「衣替え」の日としています。着物の種類にもこの衣替えの風習が深く関わっており、それぞれの季節に合わせた素材や仕立てなどに、着物ならではの決まりごとがあります。10月から5月の時期に着るのが、裏地をつけて仕立てた「袷（あわせ）」で、一年で最も長く着られる着物です。重量感もあり、きちんとした印象があるため、礼装用を使用する着物のほとんどが「袷（あわせ）」が使われます。6月と9月に着るのが、裏地のない「単衣（ひとえ）」で、軽くて着やすいのが特徴です。気軽に楽しめるので初心者にもおすすめです。7・8月の盛夏に着るのが「薄物（うすもの）」で、縦糸と横糸の密度が粗く、透ける生地（の総称です。紗（しゃ）や絹（ろ）や上布（じょうふ）という透け感がある絹物や薄地の木綿、麻などが使われ、見た目にも涼やかです。生地に合わせて帯も変えるのが通例です。ただ、異常気象が続く昨今の気候を考えると、慣習にとらわれず、その日、その日の状況に合わせた選択も必要ではないかと思えます。また、着物は柄でも季節感を表します。特に、草花は季節に合わせた柄を選ぶ必要があります。しかし、季節感が大切とはいえ、桜の時期に、桜の柄を着るのは野暮とされ、少し季節を先取りするのが粋と言われます。旬を先取りする、お料理の食材にも同じ事が言えます。柄の中には、吉祥文様や亀甲や七宝などの有職文様など、季節に左右されない柄もあります。着物だけでなく、帯や帯揚げ、帯留めなどの小物でも季節感を出すことができ、選び方ひとつで全体の印象が大きく変わるのも着物の魅力といえます。着物に限らず、衣類を楽しんだり、食べ物で工夫したりして、暑い夏を少しでも涼しげに過ごせればと思います。

## 新会員紹介

氏名 みやがわ まさあき 宮川 正明  
生年月日 昭和43年9月27日  
推薦者 杉浦世志朗 会員  
職業分類 証券業  
事業所名 東海東京証券株式会社  
役職名 刈谷支店長  
所属委員会 会場委員会



## お祝い

- 8月の会員の誕生日…加藤英二、今村順、市川裕大、田中正之、鈴木文三郎会員  
配偶者の誕生日…小林久美子（祥浩）、室殿陽子（豊）、都築八月（浩介）、神谷美保（強）、池田理恵（直樹）、永利昭子（謙介）、近藤留美子（洋一）、丹羽朋恵（克誌）、寺田晃子（博正）様  
8月度結婚記念日…關淳之、土屋和哉会員  
8月度入会記念日…室殿豊、内藤昇、堀田昌義、田中正之、菊地康英会員

## 銀婚式のお祝い



土屋 和哉 会員

## 「城下町に美味しいものあり！」

講師 名鉄観光サービス株式会社  
商品事業本部国内旅行部  
副部長 兼岩 浩 様



日本にはなんと約2万5千ものお城が存在したという記録が残っています。そんなに多数あったお城も江戸時代末期には200を切り、その内天守閣があった城は約70でした。その後明治～昭和にかけて、廃藩置県や世界大戦などで一気に天守閣が消滅し、現在も存在するのは全国でたった12となりました。

丸岡・彦根・松江・姫路・犬山・松本・丸亀・宇和島・備前松山・高知・弘前・松山の城が現存天守12城となっています。刈谷にもなんと10もの城が存在した記録が残っています。そしてお城があればそこに人が集まり、城下町が形成されます。大きな城下町には何万もの人々が生活し、そこに商工業が発達し、新たな文化なども誕生しました。現在の日本では、人口十万人以上の都市の半分以上は城下町を起源としています。刈谷もそのひとつとなります。そんな城下町には、食の職人たちが集まっていた関係でいろいろな美味しい食べ物がたくさん存在します。私もおかげさまでこの仕事に就き、日本全国いろいろな場所に行かせていただき、数々の美味しいものを食べる機会をいただきました。本日は印象に残る美味しいものをいろいろと紹介させていただきます。最初は現存する12の天守に敬意を払いその地元の美味しいものをご紹介、その後日本各地の有名な城下町の美味しいものをご紹介させていただきます。お菓子や加工品や丼ものから一品料理まで、いろいろな美味しいものがあり、今で言うB級グルメになると思います。現地に訪問して口にするのもよし、お取り寄せなどしてみるのも良いかもしれません。旅行の目的には訪れた土地の食べたことのないものを食べたいといったグルメが上位にランキングされています。皆様もお出かけの際はぜひその土地の美味しいものをお召し上がり下さい。

## 第2回理事会

- I 会長挨拶 〈会 長〉
- II 議 題
  - 1. 8・9月のプログラム（案）について
    - 〈クラブ奉仕委員長〉
    - 〈プログラム委員長〉
  - 2. ガバナー補佐訪問について 〈幹 事〉
  - 3. 事務局夏季休暇中の緊急連絡先について 〈幹 事〉
  - 4. その他
- III 会場監督の所見